

エンタメ消費者動向の定期サービス『eb-i Xpress』

2017年秋アニメ番組の視聴意向を発表！

～ 第1位は「3月のライオン」、第2位は「おそ松さん」～

株式会社Gzブレイン(本社:東京都中央区、代表取締役社長:浜村弘一)は、映画・テレビ・ゲーム・コミック・音楽などエンターテインメントの最新消費者動向を独自のユーザー調査から読み解く、企業向け定期サービス『eb-i Xpress』(イー・ビー・アイ・エクスプレス)を配信しています。

今回『eb-i Xpress』では、全国47都道府県に在住する5～69歳男女を対象とした、2017年10月に放送開始が予定されている秋アニメ番組の視聴意向について、実態調査を行いました。

【 2017年放送 秋アニメ番組の視聴意向 総合ランキングTOP20 】

※2017年秋に開始する各アニメ番組の中から、“視聴したい”と選択した作品を集計。

順位	番組名
1	3月のライオン
2	おそ松さん
3	鬼灯の冷徹
4	食戟のソーマ 餐ノ皿
5	血界戦線 & BEYOND
6	干物妹！うまるちゃん R
7	魔法使いの嫁
8	いぬやしき
9	ラブライブ！サンシャイン!!
10	キノの旅 -the Beautiful World- the Animated Series
11	タイムボカン 逆襲の三悪人
12	結城友奈は勇者である -鷲尾須美の章-/-勇者の章-
13	十二大戦
14	妹さえいればいい。
15	アイドルマスター シンデレラガールズ劇場
15	王様ゲーム The Animation
17	クラシカロイド
18	俺たちや妖怪人間
19	お酒は夫婦になってから
20	アイドルマスター SideM

(単位:人 n=16552 集計期間:2017年9月4日～9月5日 / 出典:eb-i Xpress)

●2017年秋アニメで最も視聴したい番組は、「3月のライオン」!

今回の調査で最も視聴意向が高かった秋アニメ番組は、同名の人気漫画作品を原作とした「3月のライオン」です。本作品は2016年10月にテレビアニメ第1シリーズが放送、2017年3月・4月には実写版映画(前編・後編)が公開されました。男女・世代を問わず幅広い層からの支持を集め、特に40～60代の世代別ランキングにおいてトップを獲得しています。

第2位には、赤塚不二夫による名作ギャグ漫画「おそ松くん」を原作としたテレビアニメ、「おそ松さん」がランクイン。2015年10月～2016年3月にかけてテレビアニメ第1期が放送、個性豊かなキャラクターや奇想天外なストーリー、豪華声優陣の起用などが話題を呼び、現在に至るまで様々なメディアミックスが展開されています。1位の作品同様多くの票を集め、こちらは10代未満と10～30代の世代別ランキングでトップとなりました。

第3位「鬼灯の冷徹」、第4位「食戟のソーマ 餐ノ皿」も、同名の漫画作品を原作とした作品です。「鬼灯の冷徹」は20代女性、「食戟のソーマ 餐ノ皿」は20代男性から高い支持を得る結果となりました。そのほかの作品では、「魔法使いの嫁」(7位)が女性票、「血界戦線 & BEYOND」(5位)、「干物妹!うまるちゃん R」(6位)は男性票を多く集めました。

世代別の傾向としては、NHK Eテレで放送される「クラシカロイド」(17位)が10代未満のランキングで2位に。「ラブライブ! サンシャイン!!」(9位)が10代未満、及び10代のランキングでともに4位にランクインしています。タツノコプロ制作のテレビアニメ・タイムボカンシリーズ最新作「タイムボカン 逆襲の三悪人」(11位)については、10代未満と50～60代のランキングでそれぞれTOP5内に入り、新旧両方のファンから親しまれていることが伺える結果となりました。

【2017年放送 秋アニメ番組の視聴意向 性別ランキングTOP5】

◆2017年放送 秋アニメ番組 男性の視聴意向ランキング

順位	番組名
1	おそ松さん
2	3月のライオン
3	干物妹!うまるちゃん R
4	食戟のソーマ 餐ノ皿
5	血界戦線 & BEYOND

(n=8868 集計期間:2017年9月4日～9月5日 / 出典: eb-i Xpress)

◆2017年放送 秋アニメ番組 女性の視聴意向ランキング

順位	番組名
1	3月のライオン
2	おそ松さん
3	鬼灯の冷徹
4	魔法使いの嫁
5	血界戦線 & BEYOND

(n=7684 集計期間:2017年9月4日～9月5日 / 出典: eb-i Xpress)

◇ 『eb-i Xpress』 調査概要

国内26万人パネルから、全国47都道府県の5～69歳(※)の男女1万人超のモニターを対象に、エンターテインメント分野に関して週次でWeb調査を行う、大規模ユーザーリサーチシステム「eb-i」を元に運用。映画・テレビ・ゲーム・コミック・音楽など各エンターテインメントジャンルについて、「eb-i」から抽出したデータをもとに、一定のセグメント・ユーザー嗜好を組み合わせたクロス集計を実施。

(※)14歳以下は保護者の代理回答となります。

◇ 『eb-i Xpress』 サービスについて

『eb-i Xpress』は、月次レポートと専用サイトのアクセス権を基本パッケージとしたサービスになります。月次レポートはエンターテインメント各ジャンルの接触ランキング、各種分析、時流に応じたテーマをデータで切り取る特集記事などから構成されます。専用サイトでは、随時更新される集計データと過去のアーカイブを閲覧することができます。 URL: <http://www.f-ism.net/>



◆株式会社Gzブレイン(ジーズブレイン)について

株式会社Gzブレイン(代表取締役社長:浜村 弘一)は2017年7月3日、カドカワ株式会社の100%子会社として設立。『ファミ通』や『B's-LOG』ブランドをはじめとする、様々なゲームメディア・サービスの企画・制作・編集・運営を行っています。情報誌や書籍の出版だけでなく、Webメディアやイベントの企画・運営、ゲーム動画・映像配信やコンテンツ制作、ゲームマーケティング事業など、あらゆる角度からゲームの面白さを伝える事業を展開しています。

公式サイト URL: <http://gzbrain.jp>